

# 2017年度 決算概要

2018年5月11日

三機工業株式会社

# 目次

決算のポイント	03
2017年度 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別経常利益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
直近5年間の業績推移（連結）＜受注・売上＞	09
直近5年間の業績推移（連結）＜利益＞	10
主要業種別受注動向（連結）	11
要素別受注動向	12
主な大型受注物件	13
主な大型完成工事物件	14
10億円以上の大型受注物件（建物用途別）	15
利益改善要因と施策	16
貸借対照表（連結）	17
キャッシュ・フロー計算書（連結）	18
配当金他	19
2018年度 業績予想（連結）	20
2018年度 セグメント別受注・売上予想（連結）	21

## 決算のポイント

---

### 〈受注〉

ビル空調衛生が減少した一方で、特に産業空調が大型物件受注等により大幅増加したため、建築設備全体の受注高も増加。

今年度大型物件を受注した機械システムの増加も含め、全体の連結受注額は前年度を上回り、次期繰越高もさらに増加した。

### 〈売上・利益〉

売上高はビル空調衛生やプラント設備で増加したことから、全体でも増収となった。利益面に関しても、現場サポート体制の強化をはじめとする取組みを一層進めた結果、売上総利益率は対前年度比でさらに改善し、売上総利益、営業利益、経常利益で増益となった。

一方で、親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益および特別損失を計上した結果、減益となった。

### 〈配当還元〉

普通配当20円に3期連続となる特別配当15円を加え、前年度から5円の増配となる通期35円の配当還元を実施。

# 【全体業績】

SANKI

## 2017年度 累計期間業績（連結）

- 受注高は産業空調・機械システム等の大型物件受注等により増加し、次期繰越高も大幅に増加。売上高はビル空調衛生・プラント設備事業の増加により前年度を上回った。
- 工事採算性が向上したことから売上総利益率は14.7%とさらに改善し、売上総利益・営業利益・経常利益で増益となった。
- 親会社株主に帰属する当期純利益については、政策保有株式の見直しによる投資有価証券売却益を特別利益に計上したものの、大和地区再開発計画に伴い発生した固定資産除却損および回収懸念リスクが高まった請求債権に対する貸倒引当金繰入額等を特別損失に計上したことから、減益となった。

（単位：百万円）

	2015年度	2016年度	2017年度	前年度対比	増減率（%）
受注高	183,270	185,880	191,113	5,233	2.8
次期繰越高	106,388	123,756	144,712	20,956	16.9
売上高	178,901	168,512	170,157	1,644	1.0
完成工事高	177,262	166,817	168,266	1,449	0.9
不動産事業等売上高	1,638	1,694	1,890	195	11.5
売上総利益	22,929	22,538	25,060	2,521	11.2
完成工事総利益	22,556	22,184	24,403	2,218	10.0
不動産事業等総利益	373	353	656	303	85.6
売上総利益率（%）	12.8	13.4	14.7	1.3 <sub>pt</sub>	—
販売費及び一般管理費	16,419	16,526	18,466	1,940	11.7
営業利益	6,509	6,012	6,593	580	9.7
営業外損益	1,625	867	841	△26	△3.1
経常利益	8,135	6,880	7,434	554	8.1
特別損益（△は損失）	△300	124	△979	△1,103	—
親会社株主に帰属する当期純利益	5,327	4,698	3,906	△791	△16.9

【受注】

セグメント別受注動向（連結）

- 建築設備では、ビル空調衛生が減少した一方で、特に産業空調が大型物件を中心に大幅受注増となり、電気も堅調に推移したことから、建築設備全体でも対前年度比で増加。
- プラント設備では、機械システムが今年度大型物件受注等により増加。環境システムは前年度に大型DBO案件を受注した影響で減少するも、引き続き高水準を維持。

（単位：百万円）

セグメント	2015年度	2016年度	2017年度	前年度対比	増減率（%）
ビル空調衛生	66,172	65,763	62,274	△3,488	△5.3
産業空調	52,522	49,823	58,907	9,084	18.2
電気	22,667	21,576	22,675	1,099	5.1
ファシリティシステム	11,070	9,450	9,585	135	1.4
建築設備 計	152,432	146,612	153,443	6,830	4.7
機械システム	10,309	8,130	12,100	3,969	48.8
環境システム	19,610	30,626	24,247	△6,378	△20.8
プラント設備 計	29,919	38,756	36,347	△2,409	△6.2
設備工事 計	182,352	185,369	189,791	4,421	2.4
不動産	1,532	1,592	1,755	163	10.3
その他	524	491	587	95	19.5
調整額 *	△1,139	△1,573	△1,020	552	—
合計	183,270	185,880	191,113	5,233	2.8

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

# 【売上】

SANKI

## セグメント別売上動向（連結）

- ・ 建築設備では、大型物件を含めて期首繰越高が豊富なビル空調衛生で増加した一方で、他のセグメントでは減少し、建築設備全体では微減（一方で建築設備全体の次期繰越高は前年度末から大幅に増加）。
- ・ プラント設備では、機械システム・環境システムともに増加し、当社全体の連結売上高は対前年度比で増加した。（単位：百万円）

セグメント	2015年度	2016年度	2017年度	前年度対比	増減率（%）
ビル空調衛生	64,492	60,376	63,782	3,405	5.6
産業空調	52,084	49,440	46,556	△2,883	△5.8
電気	22,958	21,542	20,653	△888	△4.1
ファシリティシステム	10,416	10,208	8,695	△1,512	△14.8
建築設備 計	149,952	141,567	139,688	△1,878	△1.3
機械システム	9,217	8,192	9,254	1,062	13.0
環境システム	18,734	18,271	19,909	1,637	9.0
プラント設備 計	27,951	26,464	29,164	2,699	10.2
設備工事 計	177,904	168,032	168,853	821	0.5
不動産	1,532	1,592	1,755	163	10.3
その他	542	499	578	79	15.9
調整額 *	△1,077	△1,611	△1,030	580	—
合計	178,901	168,512	170,157	1,644	1.0

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

# 【利益】

## セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2015年度	2016年度	2017年度	前年度 対比	増減率 (%)
セグメント利益又は損失（△）	建築設備	7,698	6,404	6,010	△394	△6.2
	機械システム	275	△138	△40	97	—
	環境システム	△315	671	575	△96	△14.3
	設備工事計	7,658	6,938	6,545	△393	△5.7
	不動産	233	189	476	287	151.7
	その他	52	22	49	27	121.7
	調整額*	191	△270	362	632	—
	合計	8,135	6,880	7,434	554	8.1

\*セグメント利益又は損失（△）の調整額は各セグメントに配分していない全社損益等。

# 【全体業績】 四半期別業績（連結）

# SANKI

（単位：百万円）

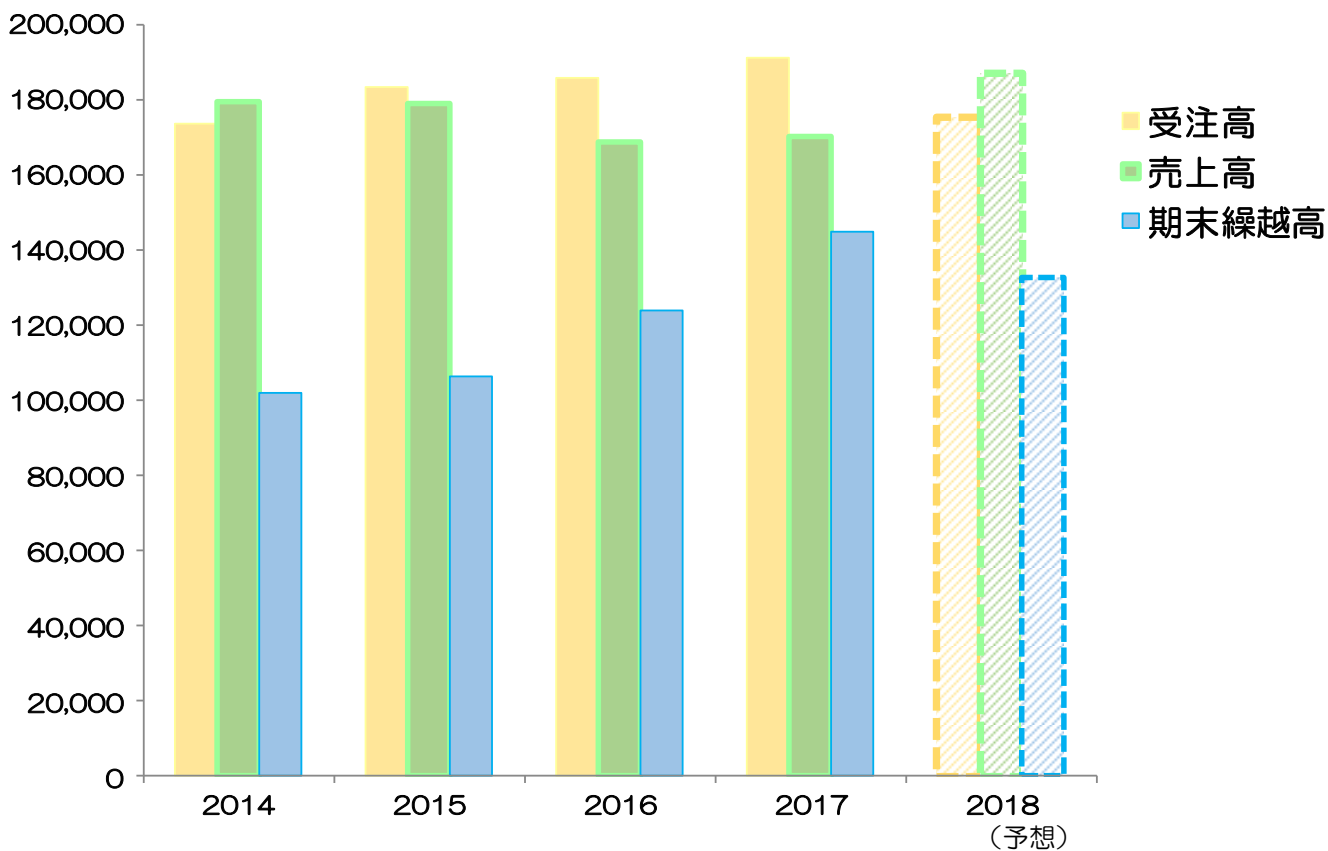
	2015年度				2016年度				2017年度			
	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4
受注高	46,385	52,820	48,311	35,753	55,338	35,573	47,250	47,716	38,209	57,566	43,881	51,456
売上高	34,495	40,985	47,022	56,397	33,866	36,474	44,222	53,949	32,933	39,573	43,102	54,548
売上総利益	3,291	4,812	6,043	8,783	3,905	4,238	5,566	8,827	3,482	5,837	5,995	9,744
売上総利益率（%）	9.5	11.7	12.9	15.6	11.5	11.6	12.6	16.4	10.6	14.8	13.9	17.9
販売費及び一般管理費	3,921	4,005	3,783	4,709	4,171	3,915	3,798	4,640	4,442	4,386	4,193	5,443
営業利益（△は損失）	△630	807	2,259	4,073	△265	323	1,767	4,187	△960	1,450	1,802	4,300
営業利益率（%）	△1.8	2.0	4.8	7.2	△0.8	0.9	4.0	7.8	△2.9	3.7	4.2	7.9
経常利益（△は損失）	△254	778	2,554	5,055	27	341	2,085	4,425	△593	1,546	2,093	4,388
特別損益（△は損失）	△55	30	96	△371	—	△32	△43	200	△327	△806	△381	536
親会社株主に帰属する 当期純利益（△は損失）	△266	521	1,790	3,282	△2	232	1,349	3,119	△604	508	1,119	2,882



# 【業績推移】

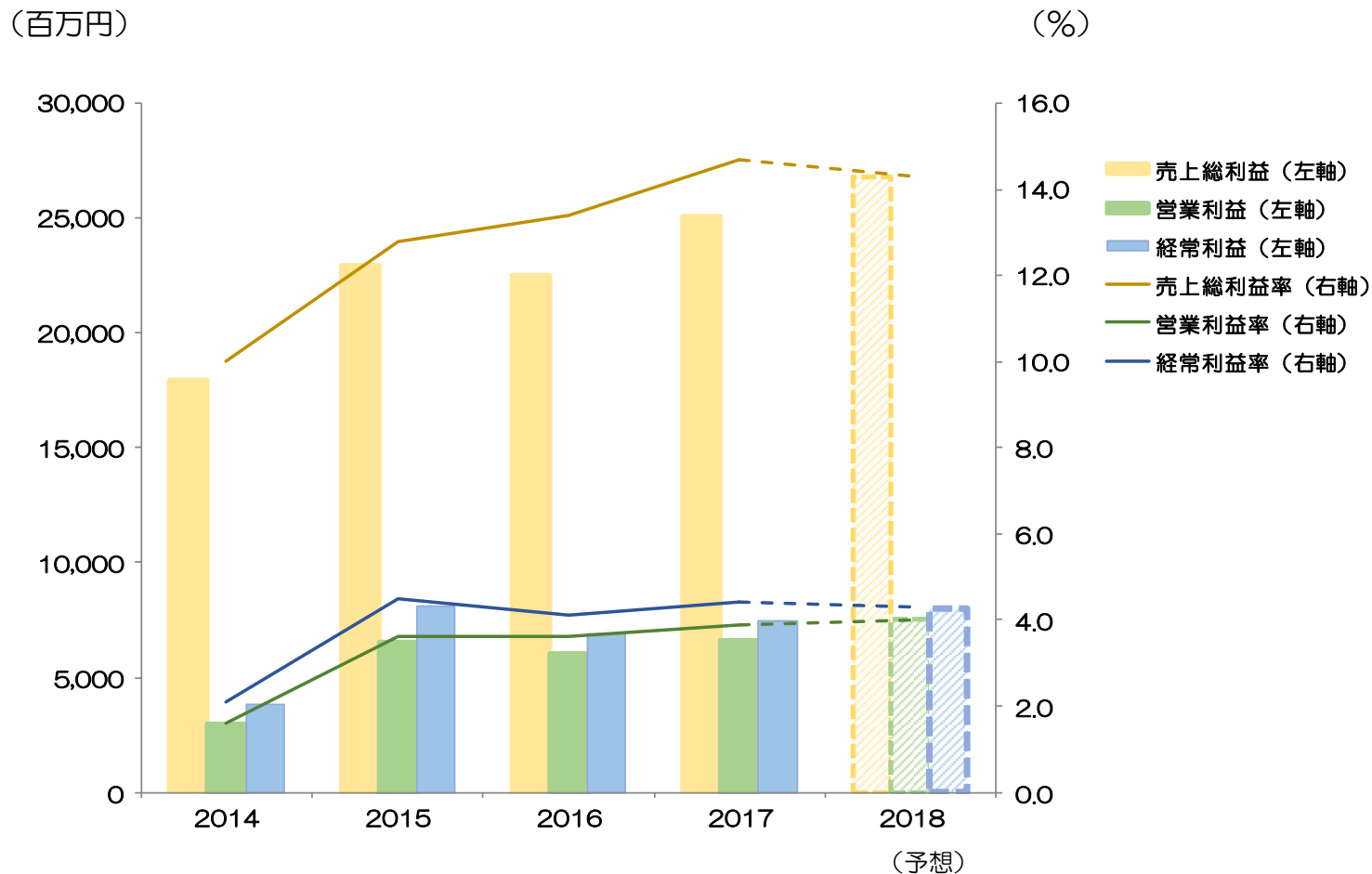
## 直近5年間の業績推移（連結）＜受注・売上＞

(百万円)



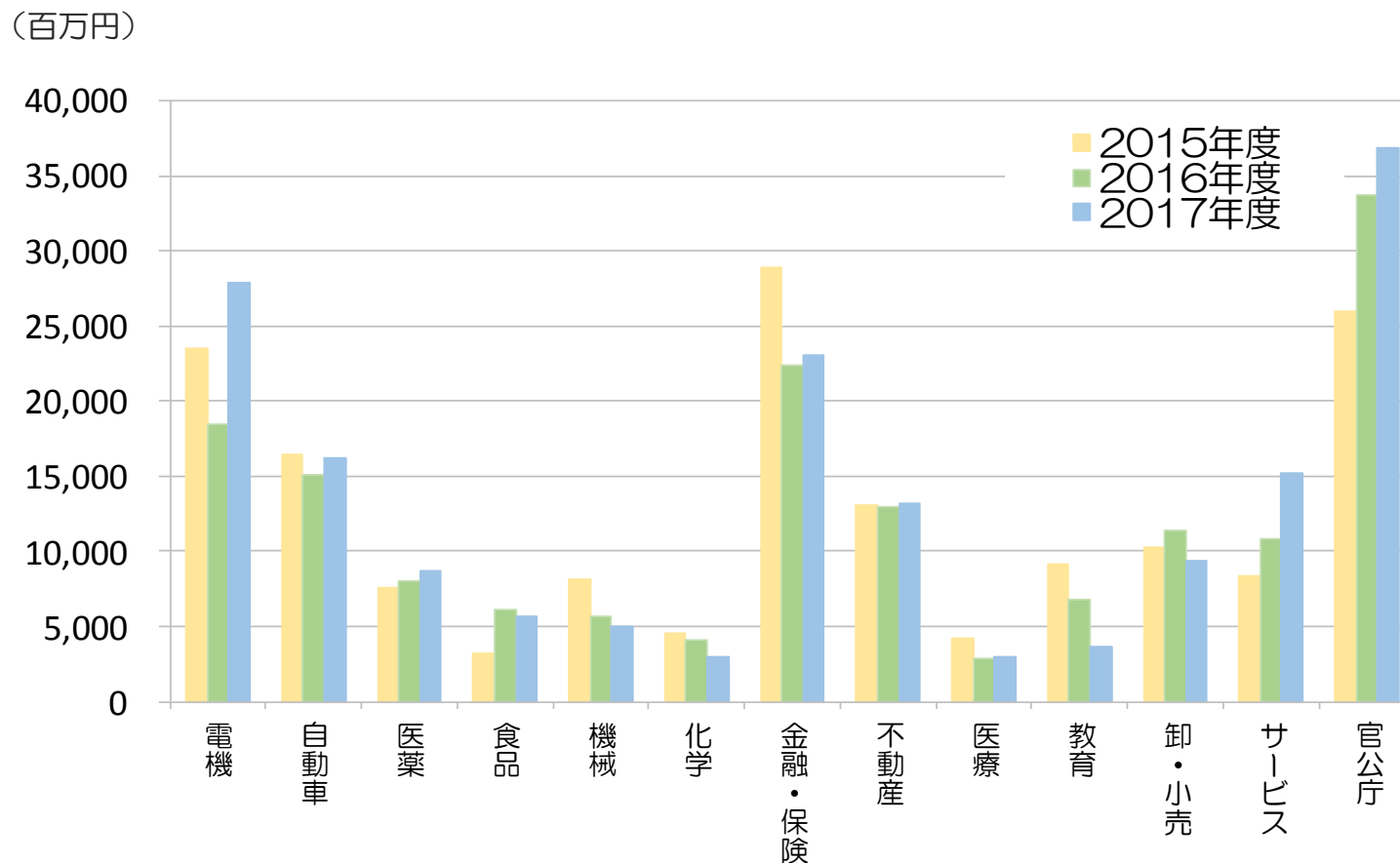
# 【業績推移】

## 直近5年間の業績推移（連結）＜利益＞



【受注】

# 主要業種別受注動向（連結）



# 【受注】 要素別受注動向

SANKI

(単位：百万円)

	2014年度	2015年度	2016年度 A	2017年度 B	前年度 対比 B-A
受注高（個別：建築設備）	143,708	145,069	139,997	147,013	7,015
間接受注高（個別：建築設備）	68,963	72,751	61,493	67,345	5,852
間接受注工事高比率（個別：建築設備）（%）	48.0	50.1	43.9	45.8	1.9 pt.
受注高（連結）	173,398	183,270	185,880	191,113	5,233
海外工事受注高（連結）*	2,931	2,343	1,612	1,246	△366
海外工事受注高比率（連結）（%）	1.7	1.3	0.9	0.7	△0.2 pt.
リニューアル工事受注高（連結）	93,339	99,920	101,114	101,597	483
リニューアル工事受注高比率（連結）（%）	53.8	54.5	54.4	53.2	△1.2 pt.
<参考>リニューアル工事売上高（連結）	96,468	96,325	93,602	94,601	999

\*非連結子会社の三机建筑工程（上海）有限公司の受注高（2017年度は約936百万円）は、海外工事受注高に含まない。

# 【受注】 主な大型受注物件

SANKI

## ○大型受注物件

- ・医薬横浜研究所  
（空調・衛生設備工事）〈新築〉
- ・国立代々木競技場第一体育館等  
（空調・衛生・電気設備工事）〈改修〉
- ・（仮称）備後町計画  
（電気設備工事）〈新築〉
- ・ニセコ花園ホテル  
（空調設備工事）〈新築〉
- ・千葉大学（医病）中央診療棟  
（空調・衛生設備工事）〈新築〉
- ・日本食研ホールディングス株式会社シェーンブルン宮殿工場  
（空調設備工事）〈新築〉
- ・東芝メモリ四日市工場260棟第3期  
（空調設備工事）〈新築〉
- ・マイクロンメモリジャパン広島工場 B2棟およびCUP棟  
（空調・衛生設備工事）〈新築〉
- ・マイクロンメモリジャパン広島工場 B2棟プロセス設備工事  
（空調設備工事）〈新築〉
- ・成田国際空港株式会社 1PTB北棟インラインシステム改修（BHS）  
（搬送設備）〈更新〉
- ・対馬クリーンセンター基幹的設備改良工事  
（廃棄物処理施設）〈改修〉
- ・天山地区エネルギー回収型廃棄物処理施設 建設・運営事業  
（廃棄物処理施設）〈新築、運営・維持管理〉

他8件

# 【売上】

## 主な大型完成工事物件

SANKI

### ○大型完成工事物件

- 埼玉石心会病院 移転新築事業空調工事  
(空調設備工事) <新築>
- 横田基地横田高校建替え 機械設備工事  
(空調・衛生設備工事) <新築>
- 中之島フェスティバルタワー・ウエスト  
(オフィス空調設備工事) <新築>
- 高松サンポート合同庁舎 (南館)  
(空調・衛生設備工事) <増築>
- 神奈川県新庁舎  
(空調設備工事) <改修>
- 武田薬品工業株式会社光工場 PCTM新棟  
(空調設備工事) <新築>
- NKCながいグリーンパワー 木質バイオマスガス化発電施設  
(空調・プラント設備工事) <新築>
- 東京ミッドタウン日比谷  
(衛生設備工事) <新築>
- 日比谷熱供給センター  
(空調・衛生・電気設備工事) <新築>
- 公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院  
(空調・衛生・電気設備工事) <新築>
- 東芝メモリ四日市工場260棟第1期  
(空調設備工事) <新築>

他1件

# 【受注】

# SANKI

## 10億円以上の大型受注物件（建物用途別）

	2015年度		2016年度		2017年度	
事務所	3件	19件 (31,476 百万円)	4件	15件 (40,057 百万円)	2件	20件 (40,822 百万円)
多目的ビル	1件		—			
店舗	1件		1件			
ホテル・旅館	—		—			
工場	5件		4件			
集合住宅	—		—			
学校	1件		—			
病院	2件		1件			
試験・研究所	1件		1件			
体育館	—		—			
その他屋内	1件		—			
鉄道・空港施設	—		—			
発電所・変電所	—		1件			
廃棄物処理場	3件		1件			
上・下水処理場	1件	2件				

\*うち直接受注 6件  
間接受注 13件

\*うち直接受注 9件  
間接受注 6件

\*うち直接受注 9件  
間接受注 11件

# 【利益】

## 利益改善要因と施策

---

- 外部環境の改善
- 原価管理の徹底
- 現場サポート体制の強化
  - 調達本部(2015年度新設)による購買業務支援の強化
  - 現場書類作成業務支援の対象拡大
  - 設計支援センター(2016年度新設)による設計業務支援の拡大
  - 施工現場におけるICT支援(タブレット端末を全現場に導入)
  - 技術エキスパートによる品質監査
- 協力会社との関係強化
  - 全国協力会連絡会の実施
  - 三機スーパーマイスター制度の実施
  - 三機ベストパートナー制度の実施



# 【財務状況】 貸借対照表（連結）

・設備投資等を目的とした長期の借入等により、現金預金をはじめとした流動資産、および長期借入金をはじめとした固定負債が増加した。

（単位：百万円）

	2016年度末	2017年度末	前年度末対比	増減率（%）
流動資産	114,906	124,759	9,852	8.6
現金預金	34,187	43,866	9,679	28.3
固定資産	51,705	53,831	2,125	4.1
流動負債	68,776	73,834	5,058	7.4
固定負債	11,875	18,565	6,690	56.3
長期借入金	—	6,610	6,610	—
純資産額	85,961	86,191	229	0.3
総資産額	166,612	178,591	11,978	7.2
1株当たり純資産額（円）	1,350.08	1,419.77	69.69	5.2
自己資本比率（%）	51.5	48.2	Δ3.3 pt.	—
有利子負債（連結）	5,654	13,504	7,849	138.8

【CF】

SANKI

## キャッシュ・フロー計算書（連結）

○現金および現金同等物の残高は前年度末より増加

- ・営業キャッシュ・フローの増加は、主に税金等調整前当期純利益の計上による
- ・投資キャッシュ・フローの減少は、主に定期預金の預入および有形固定資産の取得による
- ・財務キャッシュ・フローの増加は、主に自己株式の取得および配当金の支払いにより資金が減少した一方、設備投資等を目的とした長期の借入により資金が増加したことによる

（単位：百万円）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
営業キャッシュ・フロー	△9,403	△139	5,220	10,845	6,306
投資キャッシュ・フロー	△3,506	3,440	5,520	△1,644	△2,510
財務キャッシュ・フロー	△4,152	△2,901	△1,826	△2,458	1,814
期末現金及び現金同等物	23,510	23,667	32,501	39,187	44,866

設備投資	545	395	855	1,015	3,772
減価償却費	740	723	723	718	818

# 【株主還元】 配当金他

SANKI

- 普通配当20円に3期連続となる特別配当15円を加え、通期35円の配当還元を実施（対前年度+5円の増配）。

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年 9月	2017年度 (通期)
1株当たり当期純利益(円)	26.46	38.30	83.84	73.91	△1.51	63.02
1株当たり配当金 普通配当(円)	15	15	18	20	10	20
1株当たり配当金 記念配当(円)	—	5	—	—	—	—
1株当たり配当金 特別配当(円)	—	—	12	10	5	15
1株当たり配当金 計(円)	15	20	30	30	15	35
配当性向 (%)	56.7	52.2	35.8	40.6		55.5
期末株主数 (名)	3,598	3,375	3,397	3,157	2,909	3,243
期末株価 (円)	654	930	901	958	1,262	1,188
自己株式取得 (千株)	4,000	2,000	—	—	1,955	3,000
自己株式消却 (千株)	4,800	3,000	—	—	3,000	3,000

## <参考>

ROE(自己資本当期純利益率) (%)	2.3	3.0	6.3	5.5		4.5
ROA(総資産経常利益率) (%)	1.9	2.2	4.7	4.1		4.3

# 【業績予想】

## 2018年度 業績予想（連結）

SANKI

（単位：百万円）

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度 A	2018年度 期初予想 B	差額 B-A	増減率 (%)
受注高	173,398	183,270	185,880	191,113	175,000	△16,113	△8.4
次期繰越高	102,019	106,388	123,756	144,712	132,712	△12,000	△8.3
売上高	179,598	178,901	168,512	170,157	187,000	16,843	9.9
売上総利益	17,966	22,929	22,538	25,060	26,800	1,740	6.9
売上総利益率 (%)	10.0	12.8	13.4	14.7	14.3	△0.4	—
営業利益	2,951	6,509	6,012	6,593	7,500	907	13.8
経常利益	3,809	8,135	6,880	7,434	8,000	566	7.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,461	5,327	4,698	3,906	5,500	1,594	40.8

# 【受注予想・売上予想】

SANKI

## 2018年度 セグメント別受注・売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2018年度 受注高予想	2018年度 売上高予想
ビル空調衛生	54,400	63,300
産業空調	55,000	58,000
電気	21,000	20,000
ファシリティシステム	9,800	9,900
建築設備 計	140,200	151,200
機械システム	12,000	12,000
環境システム	21,000	22,000
プラント設備 計	33,000	34,000
設備工事 計	173,200	185,200
不動産	1,800	1,800
その他	200	200
調整額 *	△200	△200
合計	175,000	187,000

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

## 将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、5月11日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

### <主な要因>

- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- カントリーリスク
- 設備工事等における事故および災害
- 不採算工事の発生
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク
- 法的規制等によるリスク
- 自然災害の発生

本件に関する問い合わせ先  
経営企画室 広報・IR部  
TEL：03-6367-7041